

地方創生加速化交付金に係る事業検証

(事業実施期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日)

交付対象事業の名称	事業目的	事業経費内容	実績額 単位:千円	本事業における重要業績評価指標(KPI)					審議会委員からの評価		
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業の評価	審議会委員からの意見	
1 キラリかがやけ玉名市改造計画～熊本県北における観光拠点都市を目指して～	県北広域エリアDMO構築を目指し、玉名観光協会を事業実施主体として、官民協働による観光地域づくりの拠点構築によるワンストップ化を推進する。 また、推進機能強化を図るための動向調査や組織の核となる人材育成、旅行業に関する資格取得、商品開発に向けた事業、外国人の受入体制を支援する。さらに、各種マーケティング調査を行い、新たな地域の稼ぐ力を創出する。	<p>【①県北広域エリアDMO構築に向けた取組み】</p> <p>①-1、人材育成(事業構想大学院大学への職員派遣、DMO先進地研修・外国人観光客おもてなしセミナー開催)</p> <p>①-2、旅行業取得に向けた取組み</p> <p>①-3、観光ガイド登録システムの構築・紹介窓口の設置</p> <p>①-4、商品開発に向けたマーケティング調査</p> <p>①-5、着地型観光の一本化(観光協会の一元管理を行うためのホームページシステムの構築)</p> <p>①-6、観光協会ホームページ「たまらら」のリニューアル</p> <p>【②インバウンド対策】</p> <p>②-1、香港・台湾からの誘客事業(香港・台湾へのトップセールスの実施)台湾の旅行会社へ営業活動、メディア等への宣伝</p> <p>②-2、香港・台湾からの誘客事業(いちごマラソンへの香港・台湾の旅行者等の招請)台湾の旅行会社にていちごマラソン旅行商品の作成いちごマラソンへの外国人参加増を図る</p> <p>②-3、香港・台湾からの誘客事業(スポーツツーリズム誘致のための情報発信ツール制作)多言語ポスターの製作、観光PR動画制作</p> <p>【③来訪客に関するデータの収集・分析】</p> <p>③-1、動向調査・分析観光客アンケート調査、近隣諸国市場概要調査、新聞・Web・SNS拡散状況調査</p> <p>【④メディア戦略】</p> <p>④-1、情報発信としての媒体の活用・制作Webや雑誌を使った、国内向け情報発信</p>	40,000	指標Ⅰ	入込観光客数	2,400	千人	H29.3	1,528	有効であった	KPIについては相当程度の効果があり、HPのリニューアル、インバウンド対策でのスポーツツーリズム、ターゲットの明確化等評価できる取組が多く、有効な事業と判断する。 今後も入込客数と宿泊数の増加を意識しながら、観光施策に取組んでいただきたい。
指標Ⅱ	温泉旅館等宿泊数	100	千人	H29.3	129						
指標Ⅲ	雇用創出(観光協会職員数)	4	人	H29.3	4						
指標Ⅳ	人材育成(観光ガイド登録者数)	20	人	H29.3	20						
2 菊池川流域の4市町連携による外国人観光客増加に向けた総合的な取組み	単独自治体では実施が難しい外国人観光客の誘致に、4市町と観光協会、旅館組合、タクシー業界、大学等が連携して取組み、観光客の動向の把握、魅力発信力の強化、おもてなしを含めた観光素材の磨き上げ等を一体的に行う。	<p>①複数市町による台湾の旅行者等への合同プロモーション活動</p> <p>②多言語観光パンフレットの作成(4市町、大学(留学生)等)</p> <p>③台湾等の旅行者等を招請するモニターツアーの開催(4市町、観光協会、旅館組合等)</p> <p>④おもてなし向上セミナーの開催(4市町、観光協会、旅館組合、タクシー業者等)</p> <p>⑤観光施設等における案内表示等に係る外国語対応状況等調査</p>	3,742	指標Ⅰ	4市町の外国人観光客宿泊客数 5,010人増 ※H26宿泊客数合計22,000人	5,010	人増	H29.3	-4,567 ※H28宿泊客数合計17,433人	有効であった	地震の影響によりKPIが指標値を下回ったが、トップセールス、多言語観光パンフレット作成、おもてなしセミナー開催等取組など評価できるものが多く、有効な事業と判断する。 今後は日本遺産の活用も含めた施策にも取組んでいただきたい。